

湯河原ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

心の中を見つめよう
博愛を広げるために

第 2438回 例会

平成24年3月9日(金)

天候 雨

合唱 手に手つないで
四つのテスト

会長 伊藤 伸之

幹事 望月 博文

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町土肥 1-14-25

中川方 TEL/FAX 0465(62)3056

例会場 静岡県熱海市泉 107/TEL0465(63)3721

ニューウェルシティ湯河原

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

明後日の3月11日は東日本大震災から早くも1年になります。あの時私は大西前の赤信号で停車していたところ車が船のようにゆれたので大風だと思ったら丁度渡辺さんが近くについて“伊藤さん地震だよ”と教えてくれたのを覚えています。3月12日から5月いっぱい旅館の状況は過去最悪でした。特に計画停電の為お客さまに対するサービスや安全面が十分確保されないとの事で受け入れを止めたのも要因の一つでした。しかし、地震による大津波等で2万人弱の人命が失われ又原発による放射能汚染の為近寄ることも出来ず今なお復旧や地元に戻れず苦しんでいる方々を思うと家族や身内の人的被害や家屋等の被害もなく有り難いと思えました。ロータリーの友に東日本震災復興基金日本委員会からの報告が掲載されています。その記事を読んでいただければ今回の震災に対するロータリーの取り組みがお分かりいただけます。

以上会長挨拶終わりです。

幹事報告

ガバナー

1. 国際事業プロジェクトへの協力依頼

1) 福島県立医大病院に対する甲状腺検査車両の提供

2) AMDA社会開発機構によるミャンマーマイクロクレジット支援

3) ヤンゴンの僧院にトイレの寄贈
※切1.3は4月末、2は5月末。

雑件

1. 網代多賀ロータリークラブ

創立25周年記念除幕式及び記念式典にご出席のお願いとご案内

本日のお客様

斯 琴様 米山奨学生

スマイルBOX

神谷一博君 会員誕生日 3/14

平間章弘君 会員誕生日 3/15

深澤昌光君 結婚記念日 3/2

佐藤泰文君 結婚記念日 3/14

石川 博君 結婚記念日 3/15

高橋延幸君 入会記念日 3/8 10年

杉山茂久君 斯琴さんのカウンセラーで感謝状を戴きました

出席報告	ゲスト 1名 ビジター 0名		
	会員 26名	欠席 3(3)名	出席率 100%
	前回の修正出席率 87.50%		前々回の修正出席率 91.30%

杉山茂久君

お茶を習い始めて30年弱になりますが、お点前や作法を覚えることに精いっぱい、最近になり、師匠の稽古を通して茶道の成り立ちや道具への関心が深まるとともに、道具の取り扱いや作法について、少しずつではありますが理解ができるようになってきました。

茶道が成立し、発展してきた時代は厳しい身分差別による格差社会であり、道具についても厳然とした格の違いがあることを理解しないといけないと教えられました。

床の間は茶室の中で最も神聖な場所とされており、床の間に飾れる道具は軸、茶壺、茶入れ、茶碗、茶杓であり、表千家では飾り物5カ条として相伝しています。

軸飾りは掛物が名物とか、ご宸翰、あるいは由緒ある掛物のとき、尊んでする式法。

壺飾りは「口切り」のお茶のときに床の間に茶壺を飾る式法。

茶入れ飾りは伝来の歴史があるというだけでなく、品位があり実際の点前には使わないで、床の間に飾る位が厳然とあるもので、「名物」あるいは由緒ある茶入れを用いたときに行う式法。

茶碗飾りは茶入れ飾りと同じように名物あるいは由緒ある茶碗を用いたときに、茶碗を床に飾る式法。

茶杓飾りは茶入れ飾りや茶碗飾りと同じように名物あるいは由緒ある茶杓を床に飾る式法。

お茶を入れる道具には濃茶に使う茶入れと薄茶に使う薄茶器があります。

茶入れは仕服と呼ばれる袋に入れて濃茶に使う焼き物の小壺のことです。栄西禅師が中国から持ち帰ったお茶の種子を入れて送ったという唐物柿のへた茶入れが最古のものと、いわれている。

茶入れの種類を大別すると古く鎌倉時代以降、中国から渡来した唐物茶入れと、日本で

その後、室町時代ごろから瀬戸で焼き始めたもの、桃山時代よりのちに各地で焼かれたもの、以上三つの種類に分けることができる。

薄茶に用いる器を総称して、茶器と呼んでいるが茶器は一般的に塗り物であって、木地のものとか、特殊なもので焼き物も、中にはみられる。

形では棗が代表的なもので、棗の木の実に似ているところからこの名があり、武野紹鷗が創案したといわれている。大きさは大、中、小とあって、形は紹鷗形、利休形、道安形などがある。そのほかに、棗を平らにした形の平棗、円筒形で上下に面をとった雪吹、そのほか茶桶、真中次、金林寺、薬器などがあります。

この中で黒棗（大、中、小）、真塗中次、金林寺棗、割り蓋茶器などに仕服をかけて濃茶に使うこともあります。

以上 「定本 茶の湯表千家」 より

これからも、お茶を通して学んだことを日頃の生活に取り入れて行動できるように精進して行かなければと思っています。